

貞山運河

歴史セミナー

伊達政宗公の遺産、貞山運河はどのような意図でどのように造られたのか。時代とともに変遷するその役割とは。基調講演とパネルディスカッションで迫ります。

基調講演の部

平間雅孝(ひらま まさたか)

仙台reborn株式会社 アクアイグニス仙台 支配人

貞山運河と名取川の交わる仙台市若林区藤塚になぜアクアイグニスを建設したのか。建設時の思いと変わらぬ理念、アクアイグニスの今とこれからを語ります。

パネルディスカッションの部

しばしの間、昔の光景にタイムスリップしてみませんか。江戸期に舟が行き交い、物流経済の道として貞山堀はにぎわいました。沿岸部の事績を知り尽くす当代の第一人者が、とことん深掘りいたします

斎藤善之(さいとう よしゆき)

東北学院大学経営学部教授

菅野正道(かんの まさみち)

郷土史家

コーディネーター

大和田雅人(おおわだ まさと)

フリージャーナリスト

日時

2023 1.26 木

開場 13:00

開始 13:30

終了(予定) 15:30



会場

仙台市福祉プラザ ふれあいホール
仙台市青葉区五橋 2-12-2

アクセス

市営地下鉄南北線「五橋駅」南1番出口から徒歩約3分
「愛宕橋駅」西1番出口から徒歩約5分
「仙台駅」南2番出口から徒歩約12分

参加費

500円

事前申込必須 ※申込方法は裏面をご確認ください

※参加費は当日受付でお支払いください。

【主催】

一般社団法人 貞山運河ネット

TEL. 022-262-2322

Mail. teizanunga@p-office.co.jp
http://www.teizanunga.net



基調講演の部

ひら ま まさ たか
平間 雅 孝

1973年 埼玉県生まれ。東京YMCA 国際ホテル専門学校卒。帝国ホテル 東京 在籍14年、ホテルグランドヒル 市ヶ谷(防衛省共済組合本部市ヶ谷 会館所属)、WESTINホテル仙台、仙 台勝山館 執行役員法人営業部長を 経て2021年 株式会社深松組 アクア イグニス設立準備室室長。2022年 深 松組からアクアイグニス仙台運営会 社 仙台reborn株式会社へ転籍し現 在アクアイグニス仙台支配人。

パネルディスカッションの部

さい とう よし ゆき
齋藤 善之

1958年 栃木県生まれ。東北学院大 学経営学部教授。日本近世史の研究 者。早稲田大学文学研究科博士後期 課程修了。江戸期から明治期の水上 交通、海運交易に詳しい。塩釜、石巻 など東北の港を舞台にした舟運や経 済流通などをテーマに講演活動を行 っている。著書に「海の道、川の 道」、「内海船と幕藩制市場の解体」、 「新しい近世史3・市場と民間社会」 などがある。

かん の まさ みち
菅野 正道

1965年 仙台市生まれ。郷土史家。東 北大学大学院卒。仙台市博物館の仙 台市史編さん室長を務めた。東北の 戦国史や伊達政宗をはじめとする仙 台藩の歴代藩主と家臣団、城郭など に精通し、講演をこなす。主な著書に 「伊達の国の物語」、「せんだい歴史の 窓」、「イグネのある村へ」などがあ る。2021年に貞山運河沿いの沿岸 部の歩みをまとめた「海辺のふるさと」を執筆している。

コーディネーター

おお わ だ まさ と
大和田 雅人

1960年 仙台市生まれ。フリージャーナリスト。仙台の水環境について執筆提 言を行っている。主な著書に「貞山堀に風そよぐ」、「四ツ谷用水 光と影」。 近著に「宮城県美術館 誕生から移転断念まで」がある。元河北新報記者。

お申し込み方法



メール

下記必要事項を記載のうえ、

teizanunga@p-office.co.jp

までメールをお送りください。

必要事項

- お名前
- お電話番号
- メールアドレス
- ご住所



お申し込み
フォーム

下記二次元コードを 読み込んでいただき、 必要事項をご記入のうえ 送信ください。



FAX

下記のお申込書に 必要事項をご記入いただき、

FAX022-266-9418
(株)プランニング・オフィス社内)

までご送信ください。

貞山運河「歴史セミナー」参加申込書

ふりがな	
氏名	
電話番号	— —
メールアドレス	
住所	〒

※連絡のとれる番号をご記入ください。